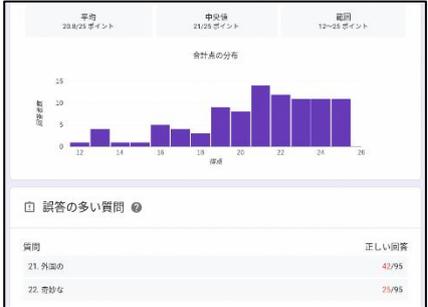


1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立林野高等学校		
実践者等	佐堂 幸代	実践日	令和3年4月30日～
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	外国語・コミュニケーション英語 I		
対象生徒 (学年等)	普通科1年		
単元名 (教科・科目の場合のみ)			
使用したアプリ等	Forms		
実践の概要 (ねらい等)	英語の語彙を増やすため、その定着を図るツールとして Google Forms を活用した。		
実践の内容			
Forms を用いて小テストを作成し、週1回単語テストを行っている。			
<p>(1) テストを作成</p> <p>※「DataBase 3000」には、出版業者が作成した Forms の小テストが付属になっている。教員が編集することも可能なので、点数の調整や、フィードバックの作成等を行っている。</p>			
			
<p>(2) テストを実施 (毎週金曜日、コミュニケーション I の授業の冒頭で実施)</p> <p>○小テストを作る際、以下のように設定しておく。</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ・「ロックモード」を有効にしておく。(テスト中は新しくタブを開いたり、他のアプリを起動することができなくなる。) ・成績の表示を「送信直後」にする。 ・回答者が表示できる項目を「点数」「正解」「不正解だった質問」すべてにチェックしておく。 			
<p>○テスト後にフィードバックを行う。(「誤答の多い問題」を指導の参考にする)</p>			
【効果】			
<ul style="list-style-type: none"> ・採点、集計にかかる労力を大幅に軽減することができる。 ・単語テストが終わった直後に、全体でフィードバックすることができる。 			
【課題・今後の取り組み】			
<ul style="list-style-type: none"> ・生徒へのフィードバックの方法を工夫し、より定着しやすい指導を行う。 			
参考となる HP 等			